

**令和元年度
季節労働者雇用実態調査結果**

帯広・南十勝通年雇用促進協議会

令和元年度（平成 31 年度）季節労働者雇用実態調査結果

1. 調査目標

季節労働者の方々の労働条件や雇用実態、就労への意向を把握し、これからの事業の実施へ反映させることを目的とする。

2. 調査対象

当協議会管内の季節労働者

3. 調査方法

今までに協議会の事業へ参加した方及びハローワークより名簿提供を受けた季節労働者に対し調査票と返信用封筒を郵送し、協力を依頼した。さらに各事業参加の際にも直接協力依頼した。

また、ハローワークと季節労働者を雇い入れている事業所に対しても季節労働者への配布の要請をした。

4. 実施期間

令和元年 7 月 1 日を基準日とし 8 月末日を調査期限としたが、3 月まで延長実施した。

5. 配布枚数及び回収枚数

季節労働者 576 名に対し直接送付し、132 人の方々から回答を得た。(22.9%)

6. 調査結果の概要

【回答者】

有効回答者数は 132 人である。

「男性」が 90.9%、「女性」が 9.1%であり、例年と変わらず回答者の 9 割以上が「男性」である。

「男性」の年齢構成は「65 歳以上」21%が一番多く、次いで「20 歳代以上」18%、「30 歳代」17%、「40 歳代」17%と各世代から平均して回答を頂いたことになる。

「女性」は「40 歳代」が 42%、次いで「50 歳代以上」が 25%でした。

【家族構成】

今回の調査では、各世代から平均して回答いただいているため、特徴的な傾向はない。

「2人世帯」の割合が一番多く 35%、次いで「1人世帯」が 33%、「3人世帯」が 20%の順になっている。

世帯での働き手は「本人だけ」が前年 35%から 42%と増えているが、家族が働いているケースでは「本人」以外に「1人」が 42%、次いで「2人」が 13%と前年と同じような傾向になっている。

【年収・賃金】

季節労働者本人の年間収入で一番多いのは「200万円以上 250万円未満」で24%、次いで「100万円以上 150万円未満」と「250万円以上 300万円未満」がともに14%であった。

賃金の支給形態は「日給制」が前年77%から80%と微増で一番多い。次いで「時給制」が13%、「月給制」が6%と前年と同じ傾向であった。

支給日額は「男・女」で結果が異なり、「男性」は「12,000円以上 15,000円未満」が前年22%から35%で一番多く、次いで「10,000円以上 11,000円未満」が26%から21%に、「9,000円以上 10,000円未満」が17%の順になっている。

「女性」では前年「8,000円以上 9,000円未満」が60%と突出して一番多かったが、今回は「6,000円から 7,000円未満」と「8,000円以上 9,000円未満」がともに30%づつで一番多く、次いで「9,000円以上 10,000円未満」が20%になっている。

季節労働者が一番多く受け取っている支給日額は、「男性」で前年「10,000円以上 11,000円未満」から「12,000円以上 15,000円未満」へとなり支給日額は増えている。

一方「女性」は前年「8,000円から 9,000円未満」が一番多かったが、今回は「8,000円から 9,000円未満」と「6,000円から 7,000円未満」がとも30%づつで一番多くなっていることから支給日額は減少している。

「月給制」の割合はもともと少なく、今回も124名中9名（7%）で、前年121名中7名（6%）と同じ傾向にあった。

支給月額で前年一番多かったのが「15万円以上 18万円未満」の43%、次いで「10万円以上 15万円未満」が29%でしたが、今回は「15万円以上 18万円未満」と「20万円以上 23万円未満」がともに33%でしたので支給月額は増えている結果となりました。

家計における収入の役割は「男性」では80%が「家計の中心」であり、「女性」も「家計の中心」が前回56%から58%に、「家計の補完」は44%から42%となり比率としては昨年とほぼ同じ傾向でした。

【業 種】

勤め先の業種では、「建設業（職別工事業）」が前年27%から29%となり一番多く、次いで「建設業（総合工事業）」が38%から27%と減らしているが二番目である。全体としては「建設業」が突出し、次いで「農業」11%、「造園業」10%の順であり、例年通りの業種の傾向になっている。

また、「男性」では「建設業（総合工事業）」29%、「建設業（職別工事業）」28%、「造園業」11%、「農業」8%の順で「建設業」に集中する傾向となっている。

「女性」は「農業」と「建設業（職別工事業）」がともに33%という結果になった。

【雇用状況】

季節労働者になった理由は、「常用の仕事がないため」30%、次いで「仕事の内容が自分に向いている」27%、「冬期間休暇がとれる」も19%あり前年と同じ傾向にある。

男性だけでは同じ傾向であるが、女性は「仕事の内容が自分に向いている」「冬期間休暇がとれる」が共に33%と多くなっている。

経験年数は、「昨年から」が21%と一番多く、次いで「5年以上 10年未満」が20%と

続く。「10年未満」が全体の6割を超える状況にある。女性に限れば全体の8割以上が「10年未満」である。

雇入れの時期は「5月」の雇入れが31%から27%、「4月」が27%から23%、「7月以降」が15%と続き、前年の雇入れ時期より若干遅かったようである。

また、離職時期は「12月」が26%と一番多く、次いで「3月」の19%、「2月」の13%の順で前年と同傾向にある。

【雇用保険・離職期間】

雇用保険については「受給資格がついた」との回答が前年86%から87%とほぼ同じであり、「受給資格がつかなかった」は3%、「雇用保険をかけてもらえなかった」も2%と前年と同じ傾向にあった。

離職期間の過ごし方は、「就労していない」が2年前55%、前年63%、今回68%と年々増えており、次いで「アルバイトなど短期・臨時的業務に就労」が2年前27%、前年26%、今回24%と微減が続いている。

離職期間中の就労日数は「16日～30日」が24%と一番多く、次いで「7日未満」が22%と続くが、前年21%の「7日～15日」は5%に減っている。全体的には「31日～60日」「61日～90日」「90日以上」などは、それぞれは前年より割合が増えており、離職期間中に就労している人は減っているが、就労期間は長くなっている状況にある。

【就労の考え方について】

就労先について離職する前と「同じ会社」で働いているが73%、次いで「他の業種の会社」が16%、「同業の違う会社」9%の順で前年と同じ傾向にある。例年とおりに「同じ会社」で働く方が圧倒的に多い。

通年雇用化については、「今の仕事（職種）で通年雇用を希望」が前年36%から29%に減り、「このまま季節労働を継続」が前年22%から30%に増え、一番多い回答となった。

通年雇用を希望する方は、「職種を問わず通年雇用を希望」の19%を含め48%となり、3年前44%、2年前46%、前年54%とここ数年増加傾向にあったが、今回は微減となった。

通年雇用を希望しない理由では前年の「家で休養・ゆっくりしたい」が70%と突出していたが、今回は「家で休養・ゆっくりしたい」が38%に減らし、「通年雇用は困難と判断している」が前年4%から38%と大きく増えている。

希望する通年雇用の仕事は「建設土木作業」が「男性」43%、「女性」57%と一番多く、次いで「男性」は「農林漁業」と「特になし」が13%と続く。「女性」は「農林漁業」、「専門・技術職」「特になし」がともに14%になっている。

通年雇用に向けた活動は、前年同様「知人・友人などを通して求人情報を探している」が22%と一番多く、次いで「ハローワークによる情報収集」が20%、「求人情報誌などによる情報収集」18%と前年と同じ傾向にあるが、それぞれが平均的に活用されており、突出したものはない状況にある。

また、この1年間で通年雇用に向け就職試験や面接を受けた方は、前年15%から今回

30%に倍増し、「受けていない」方は前年 72%から 67%にと微減になっている。通年雇用に向け具体的行動を起こす割合は比較的少ない状況にある。

就職試験や面接を受けた方の求人情報の入手先は「ハローワーク」、「知友人」とともに 37%で一番多かった。

また、就職試験や面接を受けていない理由では、「希望する業種・職種の求人がない」が一番多く前年と同じく 56%、次いで「地元での求人がない」も前年と同じく 19%だった。前年と変わらず同じ傾向にあり、一般的に言われる「人手不足」や「売り手市場」という雇用環境と季節労働者の就労に向けた活動がうまく結び付いていかないことを感じる。

【協議会について】

協議会の利用については「利用したことがある」が前年 45%から 47%と微増で一番多い。

「今後利用する予定」も 7%から 9%へ微増、認知度としては 56%になるが、「利用したことがない」と「協議会のことは知らない」も合わせると前年 39%から 44%と増えており、前年とほぼ同じ傾向にあるため、さらに事業の案内を含め協議会のことを知ってもらうためにも一層の周知活動が必要になってくる。

今年度の各事業への参加は「人材育成事業（作業免許技能講習）」が前年 28%から 29%に、次いで「意識啓発セミナー」も 23%から 26%に、「資格取得助成」も 10%から 16%へと増えているが、この間長期にわたって継続実施しているため、今後、参加者が大きく増えることは考えにくく、今まで以上に参加者が何を求め、どのような事業が通年雇用に結びつくのか調査・研究が求められる。

事業への参加希望では、「ドローン講習」24名、「PC講習」20名、「危険物取扱者乙種4類」と「2級土木施工管理技士」がともに 15名、「地山掘削及び土止め支保工」13名の順になっている。

調査結果に基づき個々人に積極的に働きかけることはもとより事業活動の充実と周知活動の一層の強化が引き続き求められている。

季節労働者雇用実態調査集計表(令和元年度実施)

問1 あなた自身及び家族(生計を一にする世帯)についてお伺いします。

(1) あなたの性別及び年齢はいくつですか。

①	①男性・20歳未満	3	3%
	②男性・20歳以上30歳未満	21	18%
	③男性・30歳以上40歳未満	20	17%
	④男性・40歳以上50歳未満	20	17%
	⑤男性・50歳以上60歳未満	19	16%
	⑥男性・60歳以上65歳未満	12	10%
	⑦男性・65歳以上	25	21%
	⑧男性・無回答	0	0%
		120	100%

②	①女性・20歳未満	0	0%
	②女性・20歳以上30歳未満	2	17%
	③女性・30歳以上40歳未満	0	0%
	④女性・40歳以上50歳未満	5	42%
	⑤女性・50歳以上60歳未満	3	25%
	⑥女性・60歳以上65歳未満	0	0%
	⑦女性・65歳以上	2	17%
	⑧女性・無回答	0	0%
		12	100%

集約数

132

(2) あなたの居住地はどちらですか。

①帯広市	112	85%	
②中札内村	1	1%	
③更別村	5	4%	
④大樹町	8	6%	
⑤広尾町	6	5%	
⑥その他	0	0%	
⑦無回答	0	0%	
		132	100%

(3) あなた自身を含む世帯の人数は何人ですか。

①1人	43	33%	
②2人	46	35%	
③3人	26	20%	
④4人	16	12%	
⑤5人以上	1	1%	
⑥無回答	0	0%	
		132	100%

(4) あなた以外で働いている人数は何人ですか。

①いない	37	42%	
②1人	37	42%	
③2人	12	13%	
④3人	1	1%	
⑤4人	2	2%	
⑥5人以上	0	0%	
⑦無回答	0	0%	
		89	100%

問2 1年間のおおよその収入額及び賃金についてお伺いします。

- (1) あなた自身のおおよその年収額はいくらですか。【短期・臨時就労も含む】

①100万円未満	4	3%
②100万円以上150万円未満	19	14%
③150万円以上200万円未満	12	9%
④200万円以上250万円未満	32	24%
⑤250万円以上300万円未満	18	14%
⑥300万円以上350万円未満	15	11%
⑦350万円以上400万円未満	11	8%
⑧400万円以上	14	11%
⑨無回答	7	5%
	132	100%

- (2) 季節労働の賃金の支給形態と支給額はいくらですか。

①日給制	99	80%
②月給制	9	7%
③時給制	16	13%
④無回答	0	0%
	124	100%

①日給制の支給日額

①5,000円未満	1	1%
②5,000円以上6,000円未満	0	0%
③6,000円以上7,000円未満	5	5%
④7,000円以上8,000円未満	3	3%
⑤8,000円以上9,000円未満	12	12%
⑥9,000円以上10,000円未満	17	17%
⑦10,000円以上11,000円未満	20	20%
⑧11,000円以上12,000円未満	6	6%
⑨12,000円以上15,000円未満	31	31%
⑩15,000円以上	4	4%
⑪無回答	0	0%
	99	100%

②月給制の支給月額

①10万円未満	0	0%
②10万円以上15万円未満	1	11%
③15万円以上18万円未満	3	33%
④18万円以上20万円未満	0	0%
⑤20万円以上23万円未満	3	33%
⑥23万円以上25万円未満	1	11%
⑦25万円以上28万円未満	1	11%
⑧28万円以上30万円未満	0	0%
⑨30万円以上35万円未満	0	0%
⑩35万円以上	0	0%
⑪無回答	0	0%
	9	100%

③時給制の支給時間額

①850円未満	0	0%
②850円以上900円未満	1	6%
③900円以上950円未満	5	31%
④950円以上1,000円未満	0	0%

⑤1,000円以上1,050円未満	4	25%
⑥1,050円以上1,100円未満	2	13%
⑦1,100円以上1,200円未満	3	19%
⑧1,200円以上1,300円未満	1	6%
⑨1,300円以上1,400円未満	0	0%
⑩1,400円以上	0	0%
⑪無回答	0	0%
	16	100%

(3) 家計におけるあなた自身の収入の役割はどのようなものですか

①家計の中心となる収入	103	78%
②その他の収入（家計を補完する収入）	28	21%
③無回答	1	1%
	132	100%

問3 現在（令和元年7月1日時点）、お勤め先の業種に当てはまるものを①～⑭の中からひとつ選び、○を付けてください。

①農業	14	11%
②林業	6	5%
③漁業	1	1%
④採石、砂、砂利、玉石採取業	3	2%
⑤建設業（総合工事業）	36	27%
⑥建設業（職別工事業）	38	29%
⑦建設業（設備工事業）	1	1%
⑧食品製造業	4	3%
⑨その他製造業	1	1%
⑩電気・ガス・水道業	0	0%
⑪造園業	13	10%
⑫運輸業	2	2%
⑬警備業	2	2%
⑭その他	10	8%
⑮無回答	1	1%
	132	100%

問4 あなたが季節労働者となった理由で当てはまるものに○を付けてください。
（複数回答可）

①常用の仕事がないため	49	30%
②事業主の都合で常用から季節に切り替えられた	6	4%
③本業の収入だけでは生活できなくなった	3	2%
④収入が高い	16	10%
⑤仕事の内容が自分に向いている	44	27%
⑥冬期間休暇がとれる	31	19%
⑦本業に影響がないから	1	1%
⑧その他	5	3%
⑨無回答	8	5%
	163	100%

問5 あなたの季節労働者としての経験年数は何年ですか。

①今年から	14	11%
②昨年から	28	21%
③3年未満	1	1%
④3年以上5年未満	15	11%
⑤5年以上10年未満	26	20%
⑥10年以上15年未満	14	11%
⑦15年以上20年未満	7	5%

⑧20年以上25年未満	8	6%
⑨25年以上30年未満	4	3%
⑩30年以上	9	7%
⑪無回答	6	5%
	132	100%

問6 平成30年10月から令和元年9月の間での離職の時期、再就職した時期をお伺いします。

(1) 離職月（雇用保険上の離職時期）

①平成30年10月	2	2%
②平成30年11月	12	10%
③平成30年12月	31	26%
④平成31年1月	10	8%
⑤平成31年2月	15	13%
⑥平成31年3月	22	19%
⑦平成31年4月	10	8%
⑧令和元年5月	1	1%
⑨令和元年6月	2	2%
⑩令和元年7月以降	0	0%
⑪無回答	13	11%
	118	100%

(2) 再就職月【雇用保険の短期雇用特例被保険者となった時期】

①平成30年10月	0	0%
②平成30年11月	0	0%
③平成30年12月	0	0%
④平成31年1月	2	2%
⑤平成31年2月	2	2%
⑥平成31年3月	9	7%
⑦平成31年4月	31	23%
⑧令和元年5月	36	27%
⑨令和元年6月	15	11%
⑩令和元年7月以降	20	15%
⑪無回答	17	13%
	132	100%

問7 雇用保険についてお伺いします。昨年（平成30年度）の特例一時金はどうでしたか。

①受給資格がついた	103	87%
②日数が足りず、受給資格がつかなかった	4	3%
③雇用保険をかけてもらえなかった	2	2%
④その他	3	3%
⑤無回答	7	6%
	119	100%

問8 離職期間についてお伺いします。

(1) 離職期間の過ごし方について当てはまるものをひとつお選び下さい。

①就労していない	81	68%
②自営業	2	2%
③アルバイトなど短期・臨時の業務に就労	28	24%
④出稼ぎ	5	4%
⑤その他	0	0%
⑥無回答	3	3%
	119	100%

- (2) 離職期間中にアルバイトなど短期・臨時で就労した日数の合計はどのくらいですか。

①7日未満	9	22%
②7日～15日	2	5%
③16日～30日	10	24%
④31日～60日	8	20%
⑤61日～90日	5	12%
⑥91日以上	5	12%
⑦無回答	2	5%
	41	100%

問9 現在(令和元年7月1日時点)、働いている会社についてお伺いします。

- (1) 離職する前に働いていた会社と同じですか。

①同じ会社	96	73%
②同業の違う会社	12	9%
③他の業種の会社	21	16%
④その他	2	2%
⑤無回答	1	1%
	132	100%

問10 あなたの就労に対する考え方についてお伺いします。

- (1) 一つの事業所に年間を通して雇用(通年雇用)されることを希望しますか。

①今の仕事(職種)で通年雇用を希望	38	29%
②職種を問わず通年雇用を希望	25	19%
③このまま季節労働を継続	39	30%
④どちらともいえない	29	22%
⑤その他()	0	0%
⑥無回答	1	1%
	132	100%

- (2) 通年雇用を希望しない理由は何ですか。(複数回答可)

①離職期間中に別業務に就業する	7	17%
②配偶者控除の範囲内で就業している	1	2%
③家で休養・ゆっくりしたい	16	38%
④通年雇用は困難と判断している	16	38%
⑤その他()	2	5%
⑥無回答	0	0%
	42	100%

- (3) 通年雇用される場合に希望する仕事内容をひとつお選びください。

①農林漁業	8	13%
②生産製造工	2	3%
③事務	1	2%
④建設土木作業	27	43%
⑤営業・販売	0	0%
⑥運送関係	6	10%
⑦介護・福祉	1	2%
⑧サービス業	2	3%
⑨専門・技術職	4	6%
⑩経営・管理職	1	2%
⑪特になし	8	13%
⑫その他	2	3%
⑬無回答	1	2%
	63	100%

- (4) 通年雇用に向けどのような活動をしていますか。 (複数回答可)

①ハローワークなどで求人情報を探している	20	20%
②求人情報誌などで求人情報を探している	18	18%
③知人・友人などを通して求人情報を探している	22	22%
④資格取得などのために自習している	9	9%
⑤資格取得のため講習などを受講している	12	12%
⑥特に活動はしていない	13	13%
⑦その他	0	0%
⑧無回答	4	4%
	98	100%

- (5) この1年間で通年雇用に向けて就職のための試験や面接を受けましたか。

①受けた	19	30%
②受けてない	42	67%
③無回答	2	3%
	63	100%

- (5)-2 その求人情報の入手先はどこですか。

①ハローワーク	7	37%
②求人情報誌	4	21%
③新聞広告	1	5%
④知友人	7	37%
⑤その他	0	0%
⑥無回答	0	0%
	19	100%

- (5)-3 受けていない理由は何ですか。 (複数回答可)

①地元での求人がない	9	19%
②希望する業種・職種の求人がない	27	56%
③必要な資格・技能を持っていない	8	17%
④その他	2	4%
⑤無回答	2	4%
	48	100%

- (5)-4 あなたが通年雇用化されるために必要と考える資格・技能は何ですか。
(複数回答可)

回答欄に記載あり	6
----------	---

問11 通年雇用促進協議会や行政機関等の支援策についてお伺いします。

- (1) 「通年雇用促進協議会」について伺います。該当するものをひとつお選びください。

①協議会を利用したことがある	62	47%
②これまで利用したことはないが、今後利用する予定	12	9%
③協議会のことは知っているが、利用したことはない	32	24%
④協議会のことは知らない	26	20%
⑤その他	0	0%
⑥無回答	0	0%
	132	100%

- (2) 協議会が行っている以下の事業のうち、参加したことがあるものをお選びください。
(複数回答可)

①意識啓発セミナー	32	26%
②職業訓練事業	2	2%
③季節労働者相談窓口	2	2%
④人材育成事業 (作業免許技能講習)	35	29%

⑤人材育成事業（作業主任者）	6	5%
⑥人材育成事業（パソコン講習）	6	5%
⑦人材育成事業（ドローン講習）	3	2%
⑧人材育成事業（危険物乙種4類事前講習）	0	0%
⑨季節労働者雇用実態調査	8	7%
⑩資格取得助成	19	16%
⑪特別教育・安全衛生教育	6	5%
⑫情報提供（求人情報の送付）	1	1%
⑬無回答	1	1%
	121	100%

問12 次年度の事業メニューに反映します。参加希望の講習があればお選びください。
(複数回答可)

①足場の組立て等作業主任者	5	3%
②型枠支保工の組立て等作業主任者	2	1%
③地山掘削及び土止め支保工作業主任者	13	7%
④はい作業主任者	5	3%
⑤採石のための掘削作業主任者	5	3%
⑥コンクリート造の工作物の解体等作業主任者	7	4%
⑦危険物取扱者乙種4類試験準備講習	15	8%
⑧パソコン講習	20	11%
⑨ドローン講習	24	13%
⑩2級土木施工管理技士	15	8%
⑪2級建築施工管理技士	6	3%
⑫2級建設機械施工技士	9	5%
⑬基幹技能者講習	5	3%
⑭2級ボイラー	7	4%
⑮ない	44	24%
⑯無回答	4	2%
	186	100%

問13 協議会で行ってほしい事業等や要望などがございましたら、お書きください。

①意見欄に記入あり	1
-----------	---

【記述意見】

問3 お勤め先の業種に当てはまるものを①～⑭の中からひとつお選び下さい。

⑭その他

- ・公園管理（帯広市・男性）
- ・ゴルフ場（帯広市・女性）
- ・ゴルフ場（帯広市・男性）
- ・公園管理（帯広市・男性）
- ・ゴルフ場（帯広市・男性）
- ・サービス業（更別村・男性）
- ・公園管理（帯広市・男性）

問4 あなたが季節労働者となった理由で当てはまるものに○をつけてください。

⑧その他

- ・体調不良（更別村・男性）
- ・体調不良（帯広市・男性・農業）
- ・転職し入った会社が季節労働者だった（帯広市・男性・職別工事業）

問10 あなたの就労に対する考え方についてお伺いします。

(2) 通年雇用を希望しない理由は何ですか。

⑤その他

年齢的に今のままでいい。仕事の内容がむいっている（広尾町・男性・設備工事業）

(3) 通年雇用される場合に希望する仕事内容をひとつお選びください。

⑫その他

用務員（学校等）（帯広市・男性・職別工事業）
造園（帯広市・男性・造園業）

(5)-3 受けていない理由は何ですか。

④その他

出産・育児がおちついたら（帯広市・女性・農業）

(5)-4 あなたが通年雇用されるために必要と考える資格・技能は何ですか。

フォークリフト（広尾町・男性・総合工事業）
介護支援専門員の資格（帯広市・男性・職別工事業）
フォークリフト、刈払機、大型、大型特殊（帯広市・男性・農業）
フォークリフト（帯広市・男性・総合工事業）
大型免許（更別村・男性・サービス業）
ボイラー・危険物（帯広市・男性・林業）
車両系建設機械（帯広市・男性・総合工事業）